

仕 様 書

1 件 名 令和7年度国立研究開発法人国立環境研究所環境リスク研究棟低温保管庫前室用冷却装置交換業務

2 業務契約期間 契約締結日～令和8年3月27日

3 業務実施場所 国立研究開発法人国立環境研究所及び請負者において行うものとする。

4 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所（以下、「NIES」という。）では、包括安全プログラム等において生態影響試験法の開発や、環境中の化学物質の定性・定量法の開発を進めている。これに伴い環境試料及びその抽出試料ならびに標準物質等を冷凍保管する必要があるため、NIES 環境リスク研究棟には低温保管庫が設定されている。低温保管庫の安定運転のため、前室が設置されており予冷の為に冷却装置が設置されているが、令和7年7月にその冷却装置のエラーが発生し、以降、故障停止中となっている。試料等の保管に必用な施設であるため、故障部品の交換を実施するものである。

5 業 務 内 容

請負者は、本業務の遂行に当たり、NIES 担当者と十分な打合せを行い、以下の業務を実施することとする。

（1）工事内容

①更新主要機器

- ・ 空冷コンデンシングユニット 1 台
定格出力 0.75kW
屋外設置
- ・ ユニットクーラー 1 台
送風機出力 0.02kW
外表面電熱面積 4.9m²
霜取方式：ヒータ
- ・ コントローラ 1 台

②作業内容

- ・ 空冷コンデンシングユニット、ユニットクーラー、コントローラの冷却機器及び付随する部品の撤去を行う。
- ・ 既設冷媒ガス（R-22）は回収破壊処分とする。
- ・ 冷媒配管はリプレイス処理をして再利用とする。
- ・ 機器搬入後、据付組立を行う。
- ・ 冷媒配管は切断及び再接続を行う。
- ・ 冷媒部品・付属品の取付を行う。
- ・ 冷媒ガスはR-448Aを使用、充填する。
- ・ 冷媒回路は真空引き、気密試験を行う。
- ・ 取りはずしたラッキング、保温は補修を行い、現状と同等に復旧する。
- ・ 電気配線は必要に応じて、再接続、増設配線を行う。
- ・ 工事施工後、動作確認を行う。

6 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

7 成果物の提出

請負者は、契約期間終了時までに以下の成果物を NIES 担当者へ提出するものとする。

(1) 完成図書（工事概要、施工図、施工写真を含む） 1 部

8 協 議 事 項

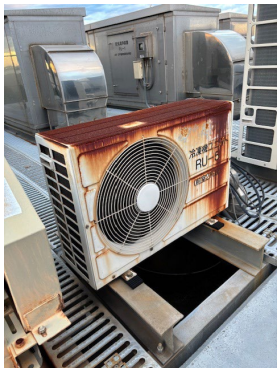
本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

9 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

施行箇所図

環境リスク研究棟 屋上



空冷コンデンシングユニット 撤去、交換



コントローラー



ヒータ式ユニットクーラー

環境リスク研究棟2階

